

原水爆禁止国民平和大行進 ：首長挨拶「自然エネルギーへの転換を」：

6月24日(金)から7月2日(土)までの8日間、原水爆禁止国民平和行進宮崎コースが取り組まれ、参加者は延べ462名と目標の600名には届きませんでした。えびの、小林など5つのコースで日間目標を上回りました。県原水協毛利泰之事務局長から平和行進の特徴と世界大会参加への呼びかけが寄せられました。

首長の積極的な挨拶

今年の平和行進の特徴には自治体首長と職員の出発集会への参加などこれまでに見られなかった積極的な対応が見られました。庁舎前集會に多くの自治体職員が参加。例えば綾町では30人、国富町40人、日南市20人など。挨拶に立たれた市長、町長のみなさんが発言の中で、



6/24えびの市役所前挨拶の村岡隆明市長

「自然エネルギーへの転換を」、「みなさん方の核兵器禁止運動をサポートするにとどまらず、活動しなければならぬ時だ」などの積極的な発言が寄せられました。

首長賛同署名25人に

国際署名「核兵器全面禁止アピール」への首長賛同署名が、23名増えて25名(宮崎県の自治体26)になりました。



6/26小雨の中宮崎市内コース先頭

広島10名長崎35名を

8月5日～6日の広島大会には10名、8月7日～9日の長崎大会には35名の代表派遣を目指します。

原発撤退独・伊代表も

大会には、ドイツ、イタリアの代表が参加され、原発からの撤退を決めた経緯や国民世論結集について報告されました。世界大会成功のために代表を急いで決め、署名を集めましょう。



7/2重岡駅到着の平和マラソン



7/2重岡駅出発する大分県行進団

青い空

有馬理恵(俳優座)の一人芝居、水上勉原作「釈迦内枢唄」は心揺さぶる。火葬場が舞台で、穏上(おんぼ)家族の被差別、蔑視の中で必死に生きる家族の話である。物語は終戦直前の花岡事件と絡ませ、官憲の搜索を避けて逃げ延びて来た一人の朝鮮人を匿い、同じく蔑まされ差別されてきた者同士が人種を超えた熱い連帯感が漂う

有馬理恵のこの「演題」に期する心情は並大抵ではない。生涯の仕事と考えているようだ。それは有馬の生育に関係するし、役者の道を選ぶ契機ともなった。原作者が舞台を観て「作者が書かぬこと知る役者を得たことを喜びます」と心からの賛辞を送っている。日本平和委員会の代表理事の一人である。他民族を圧殺した侵略戦争、被爆の悲惨な実相も知り原水爆禁止世界大会にも参加。イラクの人質事件では救出運動に関わった。未開放部落の問題も社会の大きな流れの中で解決を図るといふ本格派である。本県大会の挨拶を兼ねた一人芝居を多くの方々が鑑賞されることを望みたい。(E・T)

原発NO!と結んだ平和運動を ：日本平和委員会第61回全国大会：

第61回日本平和委員会全国大会は阪神淡路大震災から16年経過した神戸市で6月25日から二日間開催。宮崎県平和委員会から橋村正安事務局長と建交労宮崎農林支部で働く東妙子さんが参加、橋村事務局長は「分散会」で和歌山県代表と二人で司会を担当しました。以下、橋村事務局長の大会参加報告要旨です。

震災は憲法を問う

今大会は東日本震災直後の大会で、東電福島第一原発事故に関する発言が多く出されました。畑田重夫代表理事は「今回の震災は憲法が問われる、生存権の問題である。原発のルーツは日米安保条約。原爆と原発は環境保全の観点では同じものと指摘。「原発NO!」と結びついた平和運動の取



初日冒頭挨拶を行う畑田重夫代表理事



議案の提案説明する千坂事務局長

り組みを強調しました。

震災日本が米国支援!
千坂事務局長は2+2安保共同宣言で今後50年の強化新防衛大綱で日米軍事一体化と武器輸出に道、沖縄辺野古V字型滑走路への回帰、馬毛島訓練、「思いやり予算」の水準を下げることなく継続など明記されたことを報告。軍事的、政治的、経済的に「破綻している」米国を震災で疲弊している日本が支援する矛

盾を指摘しました。分散会で司会担当

私が参加した分散会では22名が参加。各地での取り組み、拡大での悩みや工夫、今思うことなどが出されました。具体的には、東日本大震災で若者の考え方や意識が変化。青年・女性を増やそう。青年を原水禁世界大会へ。目に見える活動。減らさぬ努力。「あなたは平和委員会に入ってたっけ?」と顔を見れば声かけ。期待される平和委員会に。参加しやすい企画で若手を主役に。戦争と平和展でPR。事務局体制の強化と会員同士が互いに顔を知らない状況の打開。郵送を減らしできるだけ手渡し。直接集金で顔が見える活動。青年と接するには原水禁世界大会がチャンス。帰ってからも連絡を取り合う関係を保つ努力。など。

大会で表彰を受ける
宮崎県平和委員会
委員会は平和新聞の拡大数全国5位、拡大率も5位の

宮崎県平和委員会 《再掲》
第16回定期大会
会長 池之上武男
定期大会を下記日程で開催します。
とき:7月30日(土)
場所:宮崎グリーンホテル
宮崎市大橋2丁目36-1
電話0985-22-1121
記念講演:13:00 有馬理恵さん
「差別と戦争をなくすために」
～お芝居とお話～
どなたでも参加できます。
定期大会:15:00～
駐車可、地図詳細はチラシ参照。



上司も読者に片方真佐子さん(大阪)

表彰を、個人では事務局長が紙誌の6部拡大の表彰を受けました。

全国の教訓に学ぶ

全国大会で得たさまざまな教訓を踏まえ、来たる7月30日の宮崎県平和委員会第16回大会議案書には二つの目標を掲げました。
一つは、新たな拡大目標3カ年計画として年間会員50

名、新聞50部、運動誌10部です。会員の皆様には2014年までの3年間に1名以上の拡大を達成するよう呼びかけます。

二つ目は、「核兵器全面禁止アピール署名目標」を会員一人あたり25筆、全体で5000筆以上の目標を提案します。目標の達成に力をお貸し下さい。

【県事務局長 橋村正安】



平和委員会に入して2年余り。今

回の第61回平和委員会全国定期大会への参加は「目からうろこ」の感でした。全体会、分散会とも活発にそれぞれの取組みの発言があり、皆さんが平和について真剣に考えて活動していることが良く分かるものでした。
私は「さいと・こゆ」平和委員会の岩元会長の話を受け売りに新田原基地の実状を報告してきましたが、次回は自分の言葉で発言できるように毎日をしっかり生きていかなければと思いました。【東妙子】

原水禁世界大会へ代表派遣

さいと・こゆ平和委6月例会

6月10日(金)さいと・こゆ平和委6月例会を開催。

例会は2011年国民平和行進の訴え討議、原水爆禁止大会に代表1名派遣する。第16回県平和委定期大会参加を会員以外にも広く呼びかけるなど話し合いました。

DVD「防衛大綱」前半にDVD「防衛大綱」で学習。そのあと4月選挙で新富町議選挙で吉田貴行議員が惜敗した結果を受け、自治

体関係の情報を西都市議の狩野保夫さんにお願ひしました。

吉田さん(県平和委理事)にも情報収集に努力して頂くとともに新富町議選を傍聴することを確認しました。

自衛隊員自殺、国に八千万円賠償命令

7月11日静岡地方裁判所浜松支部(中野琢郎裁判長)は航空自衛隊浜松基地に勤務していた男性隊員が自殺したのは「指導」と称した上司のいじ

めが原因であるとして両親と妻が国を相手に損害賠償を求めた裁判で、「指導」と自殺の因果関係を認め、8千万円余の賠償を命ずる判決を言い渡した。

NHKニュースは「判決の後記者会見した67歳の父親は『訴えてきたことはおおむね聞き入れられたと思う。判決が出たことで、自衛隊の中でいじめがなくなっただけ』と話した」と報じた。

「青い目の人形」の受難 (7)

河野富士夫(日本民主主義文学会会員)

「小さな親善大使」。人形はそう呼ばれ、全国の子供たちに大歓迎された。各地の学校で、日米交流のあかしとして校長室の本棚へ丁寧に納められた。

しかしやがて日米開戦。は百八十度転換する。人形は子供たちに槍(やり)で突かれ、焼かれ、そして捨てられた。「につつき敵」「米英のスパイ」。

浜岡北小の前身、朝比奈国民学校の住み込み用務員だった故山田みつさんもそのころ、校長から「人形を焼くように」と指示を受けた。「どうして...」。みつさんは納得いかなかった。

若くして、二人の子供と夫を亡くし、命あるものを慈しむ気持ちは人一倍強かった。一人息子の貞利さん(四五)は「カエルやヤギをいじめると、えらくしかられたもんでした」と振り返る。

「人形に罪はない」と思いつつも、みつさんは迷った。校長の命に背けばやっと得た職と住み家を追われる。しかし決めた。「見つかったらそれまで。なんとかだろう」。

月のない夜、人形箱を やぼろ切れで幾重にも包み、校庭の隅のヤギ小屋に運んだ。学校六年生だった貞利さんは命じられるままに小屋の の上のわらの束の奥にそっとしまった。

ワレンちゃんはこうして、人知れず終戦を迎える。



凶鑑で調べヤマユリと思ったが、アマリリスではないか。「ヒガンバナ科の多年草。初夏にうす赤いユリに似た花が咲く」とある。青島近くの普山寺温泉(休養村)でのスケッチ。【天水貞照記】(9)

短信

部落解放同盟NO2で知られる松本龍復興相は就任9日目で辞任。宮城、岩手両県を訪れた際の知事を見下す粗暴な発言に全国から怒りの声が沸騰。強まる批判に追詰められ「九州の人間で言葉が荒い...血液B型」部落解放同盟の正体見たり。

投稿

「地震と津波だけなら復興は早かった」原発なくせと訴えし子よ
降る雨に空気に怯えこの春の 原発列島日本に生きる

あじさいの 花の雫の 震災忌
ガマ沼で 蛙もジェット機 睨み顔
無き知恵を 有ること描く 炉の破壊

都城市 田爪方子
都城市 畑中南瓜
宮崎市 山崎和風
新富町 いわの華

核兵器全面禁止アピール国際署名要請自治体訪問記

7月6日、県平和委員会事務局長の橋村さんと「かどがわ平和委員会」の大野夫妻、水永の4人で国民平和行進の一環として美郷町、諸塚村、椎葉村の自治体を訪ねました。

訪問先では快く迎え入れて頂き丁寧な対応をして頂いた。橋村さんが、平和行進の歴史や自治体訪問するようになったいきさつ・福島原発事故のこと・新田原基地のこと・気象台勤務で体験されたこと等平和運動について説明された。対応された方達も熱心に話を聞いてくれて、平和に対する思いは皆同じと思った。説明は分かり易く胸に響き「かどがわ」平和委員会の3人にもよい学びとなった。3首長から署名と被爆者援護募金を頂き帰路に着いた。核兵器禁止条約締結の実現を願い、私自身もできることから努力していきたいと思います。

【かどがわ平和委員会・水永玲子】



平和会員紹介 NO 40

おさむ
木下統さん

生まれ：1968年。

出身地：三重県津市。

現在地：宮崎市在住。

仕事：宮崎大学准教授、農業工学専攻。

家族：妻と子ども3人。

趣味：歌、ギター。

最近楽しかったこと：長女が第一志望の高校に入学できたこと。

最近腹が立ったこと：社会的弱者がなおもいじめ続けられていること。

思うこと：無理をせず楽しく活動に取り組みたい。

木下統さんは2月「建国記念日」と5月憲法記念日に毎年開催する「著名人講演企画」で科学者会議宮崎支部事務局の一員として長らく関わってきました。また、みやざき九条の会結成準備の中心メンバーとして重要な役割を担う「縁の下の力持ち」的貴重な存在です。

いつも笑みを浮かべ、やさしい穏やかな人柄には大学内外に隠れた「木下ファン」がいるというのも頷ける。家庭内でも車の使用順位は奥さんや子どもさんを優先させ、本人はバス等を利用した「優しい神話」が残っています。

インタ-ビュアは、永年大学の教鞭を執り現在は和歌山の地で暮すお父さん(木下威氏)が毎日新聞和歌山版へ定期寄稿する「へき地通信」の一愛読者として、統さんの育った家庭環境を想像し愉しんでいます。【續池 記】



伝書鳩



- 6/16 平和新聞+ 県版84号仕分け配布
- 6/17 全司法労組有志と県平和委役員懇談
- 6/20 アスベスト裁判傍聴
- 6/24 平和行進初日えびのコース出発
~7/02延岡迄県内9コース、重岡駅大分引継
- 々 県内のコープ店前で署名行動
- 6/25 26 日本平和委員会61回全国大会/神戸市
- 7/06 平和行進自治体訪問/西米良、美郷、諸塚、椎葉
- 7/08 自治体訪問/日之影、高千穂、五ヶ瀬
- 7/07 県平和委第8回理事会
- 7/09 憲法9条署名山形屋前/
- 7/11 12 宮崎大学平和展/生協食堂内
- 7/13 県版85号印刷地域平和委へ送付



生協食堂の一画で、展示を見ている学生

宮崎大学「平和展」開催！
宮大教職員組合・このはな九条の会共催！

7月11日と12日の両日、宮崎大学教職員組合と「このはな九条の会」共催による「宮崎大学平和展」が大学内生協食堂の一角で開催された。貴重な資料多数展示

このはな九条の会が中心となつて県内諸団体の協力を得て資料を集めました。広島・長崎の被爆の実相と核兵器廃絶運動。第二次世界大戦での沖縄戦と沖縄の人々。日中戦争と学徒動員・都城歩兵23連隊、その他。

生協食堂店長の協力
宮大教職員組合の方は、店長の協力で食堂の一角をお借りできた。学生の関心はまだ強いとは言えないが宮大内で平和展を開いた意義は大きいのでは」と話しています。



学生食堂入り口の平和展大看板

お知らせ

平和新聞仕分配布作業

7/25(月)13:30民主センター

宮崎県平和委員会第16回大会

7/30(土)会場宮崎グリーンホテル
大会記念講演、13:00

有馬理恵さん(日本平和委代表理事・俳優座女優)芝居と講演「差別と戦争なくすために」
第16回大会、15:00

第57回日本母親大会in広島

7/30(土)~31(日)

記念講演・湯浅誠(反貧困ネ)

特別企画 吉永小百合詩朗読

2011原水爆禁止世界大会

ヒロシマ大会(電車利用)

8/5(金)10:31宮崎駅発

6(土) 夜宮崎駅着

ナガサキ大会(バス利用)

8/7(日)8:00宮崎発都城経由

8/9(火) 夜宮崎駅着

平和の塔「ウォッチング

9/15(月)10:00平和台公園

九州のうた「こえ祭典in宮崎

10/8(土)12:30メデイキット県民

9(日)12:30 々

2011日本平和大会in沖縄

11/25(金)~11/27(日)